

心理学・教育学委員会心の総合基礎分科会
(第25期・第4回)
議事要旨

日 時：2021年12月30日（木） 10：00～12：00

場 所：オンライン(Zoom)開催

出席者：坂田省吾、川合伸幸、四本裕子、綾部早穂、川畑秀明、木村 英司、
西田眞也、三浦佳世、明和政子、村上郁也、原田悦子

議事要旨作成：川合伸幸・四本裕子

<議事概要>

1. 前回議事要旨の確認

委員会に先だち、委員宛てに送付された前回の議事録が確認され、承認された。

2. 心理学と公認心理師制度の将来に関して

1月24日に開催予定の心理学系4分科会合同分科会で、2022年におこなわれる公認心理師法の見直しについて、どのような立場で参加するかについて議論を行った。公認心理師の名称見直しの要請や、実習時間の短縮の要請、基礎心理学の発展のための活動などについて意見が交わされた。当分科会は、基礎心理系の分科会として、「公認心理師の専門性と社会貢献検討分科会」の立場に賛同はするが、少し距離をとるとのことで意見が一致した。

3. その他

日本学術会議の総会で、「見解」の査読と発出の方法が定まった。当分科会での見解の発出について議論した。

以上